



南条つ子

南条小学校だより
R1.11.28 No.76

南条っ子は 進んで学ぶ子
思いやりのある子
かっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

○ 2年生 ブックトーク

11月26日(火)、南条図書館司書の三田村さんに来ていただき、ブックトークを行いました。今回は、『ペットをかうなら何がいい?』をテーマにおすすめの本を紹介していただき、みんな興味をもって、集中して聴いていました。

【今回紹介された本】 4冊

『おうちにいれちゃだめ!』 出版社:フレーベル館

ムシやどうぶつがだいすきなおとこのこ、リビングストーン。ある日、ムシを家につれてかえったら、「ムシをおうちにいれちゃだめ!」って、ママにおこられた。じゃあ、ネズミはいいかな? ブタは? ゾウは...?

『きょうりゅうのかいかた』 出版社:岩波書店

恐竜の家のつくりかた、えさのやりかた、おふろのいれかた... この本を読めば、長さ10メートルのブロンザウルスが飼えるようになります。さあ今日は、恐竜といっしょにハイキング!

『ワニのライルがやってきた』 出版社:大日本図書

プリムさんの一家がひっこした東88番通りの家のおふろ場に、大きな緑色のクロコイル・ワニが残っていた?! びっくりしたプリムさんたちも、やがて、芸達者なワニのライルとすっかり仲良しになります。もとの飼い主が引取りに来て家族と引き離されたワニは幸せではられません。

『ネコのタクシー』 出版社:福音館書店

のら猫のトムはついに、飼い猫になりました。ある日、飼い主のランスさんが大怪我をしてしまい、トムが代わって稼ぎに出ることに。仕事は、ネコのタクシー。運賃は1ポンド。タクシーは、たちまち町の評判になりました。ケーキを運び、救急車になり、泥棒を追いかけ、トムのタクシーは大忙しです!



○ 1年生 英語

11月26日(火)、1年生がアンナ先生の英語の授業を受けました。曜日や天気について、英語での言い方を習いました。ゲーム的な要素も取り入れたため、いつもよりも何となく、テンションが高めでした。



○ 6年生 狂言鑑賞

11月26日(火)、地元の能・狂言愛好会の方が4人来られ、狂言についての説明と『柿山伏』を演じてくださいました。本格的な衣装を身にまとった演者の独特の言い回しに、時折、笑い声が聞こえてきました。聞き慣れない言葉もありましたが、内容は大体分かったようです。



○ 南条っ子委員会 共同募金の寄付

11月27日(水)、町の社会福祉協議会の方に来ていただき、先日集まった「赤い羽根共同募金」27,406円を、児童会の代表が手渡しました。たくさんのご厚意をいただきまして本当にありがとうございました。



○ 5、6年生 南条中ALTによる英語の授業

11月27日(水)、南条中学校のALT(外国語指導助手)、シャーロット先生による英語の授業がありました。南アフリカ共和国と日本の自然や文化などの違いに、みんな驚いていました。



【校長のひとりごと】

先日、2人組の児童が、校長室にやってきました。学生服の児童が、上着のすべてのボタンをはめずに、前をはだけて入ってきたので、「ボタンを全部はめてから、もう一度入り直し。」と言うと、2人とも校長室の外に出て行き、もう一度入ってきました。もう一人のポロシャツの児童に、「きみも襟がちゃんとしてると良かったね。」と言ったところ、その児童は「襟って何?」とつぶやきました。私が、「襟を知らないの?」とその児童に聞き返すと、となりにいた学生服の児童が、「襟はここや。」と言って、ポロシャツの児童の曲がった襟を直してくれました。ポロシャツの児童は、その時初めて襟という言葉の意味とその場所がわかったようです。

普段、教員が話した後に、「いいですか」とか「わかりましたか」と確認をすることがあります。児童は、大抵、「はい」と言いますが、もしかすると、何のことも、どうすれば良いのかわかっていなくても、反射的に「はい」と返事をしているだけかもしれません。

語彙の数を増やすことや、言葉だけのやりとりではなく、実際に現物を見せたり、聞かせたり、させてみたりするなどして、しっかりと理解(体験)させることがとても大事だと思いました。